

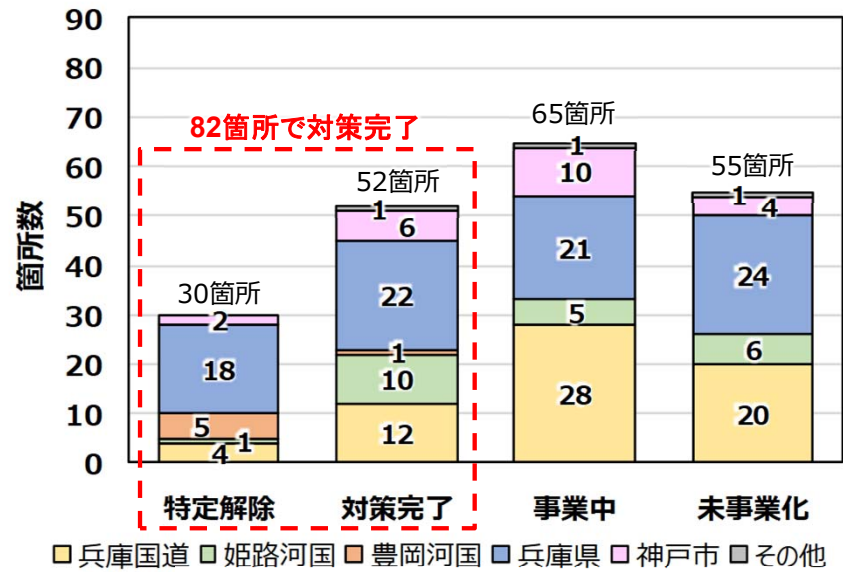
主要渋滞箇所の対策進捗

令和5年8月31日

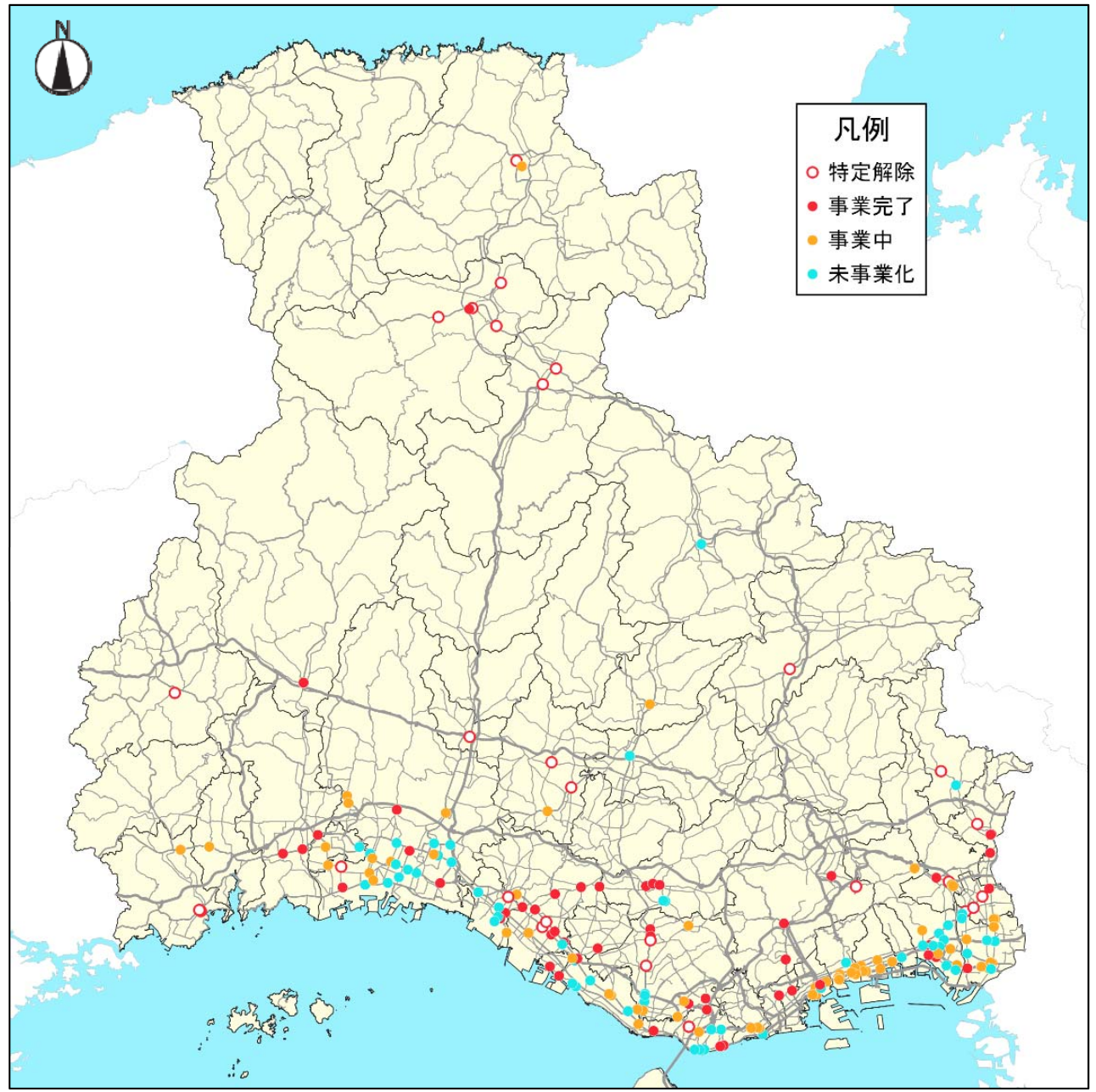
1. 主要渋滞箇所の状況

- 令和5年7月までに主要渋滞箇所202箇所のうち、82箇所で渋滞解消・緩和が見込まれる事業を実施済み。
- 対策完了した82箇所のうち30箇所は昨年度までに主要渋滞箇所より特定解除済み。

管理者別の主要渋滞箇所の状況(計202箇所)

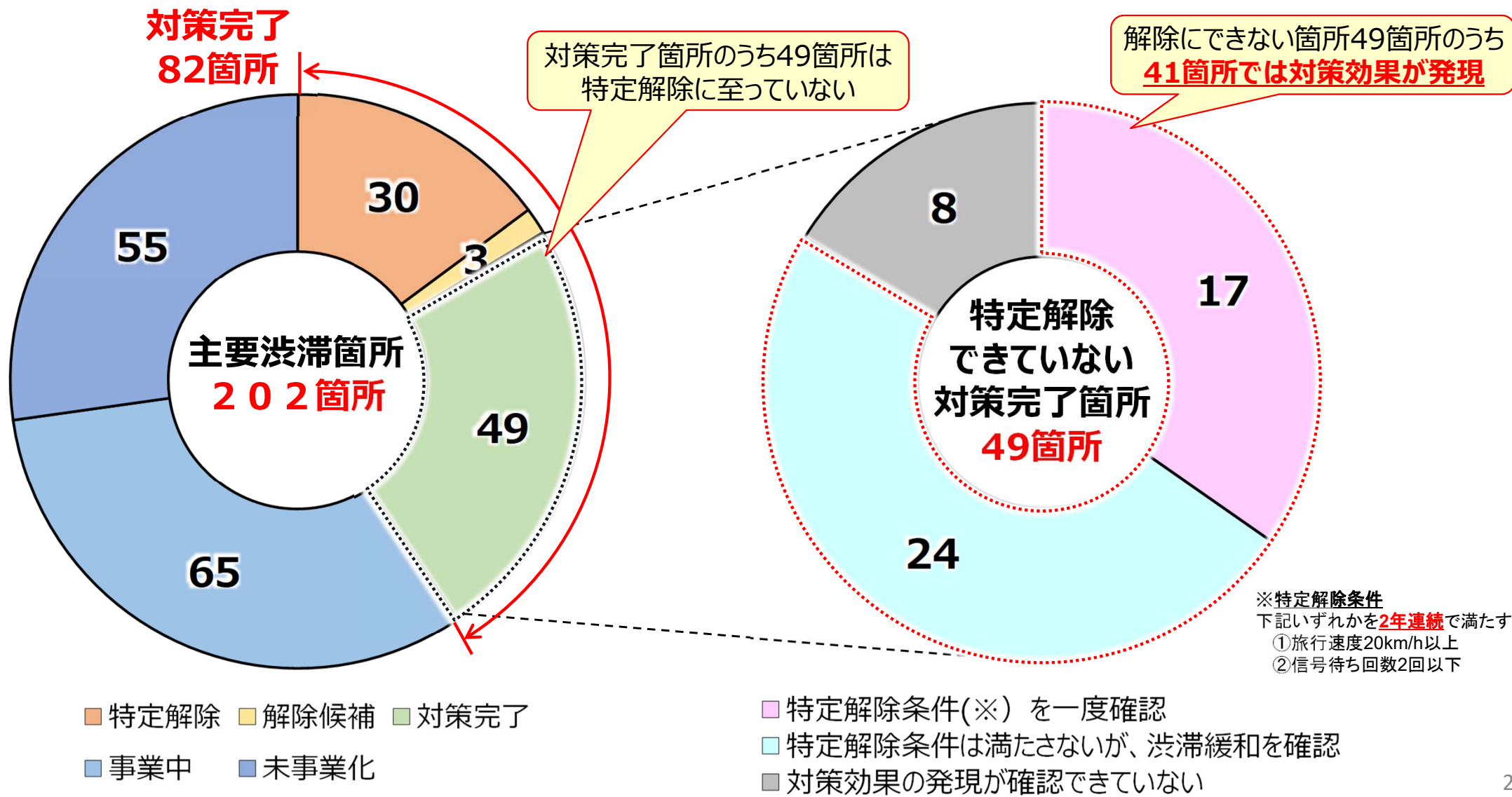


※対策完了箇所には一部対策完了し、引き続き対策を実施している箇所も含む。



2. 対策完了箇所の渋滞改善効果の発現状況

- 主要渋滞箇所202箇所のうち、82箇所で対策完了しているが、「旅行速度20km/h以上」もしくは「信号待ち回数2回以下」を2年連続確認し、これまでに特定解除されている箇所は30箇所、現在の特定解除候補は3箇所に留まっている。
- 対策完了しているものの、特定解除できない箇所は49箇所だが、そのうち41箇所では対策効果が発現。
- 対策効果が発現している箇所のうち、17箇所では特定解除条件である「旅行速度20km/h以上」または「信号待ち回数2回以下」を一度確認しているが、特定解除に必要な2年連続確認ができておらず、特定解除に向けた調査を進める必要がある。



3. 路線整備による対策実施状況

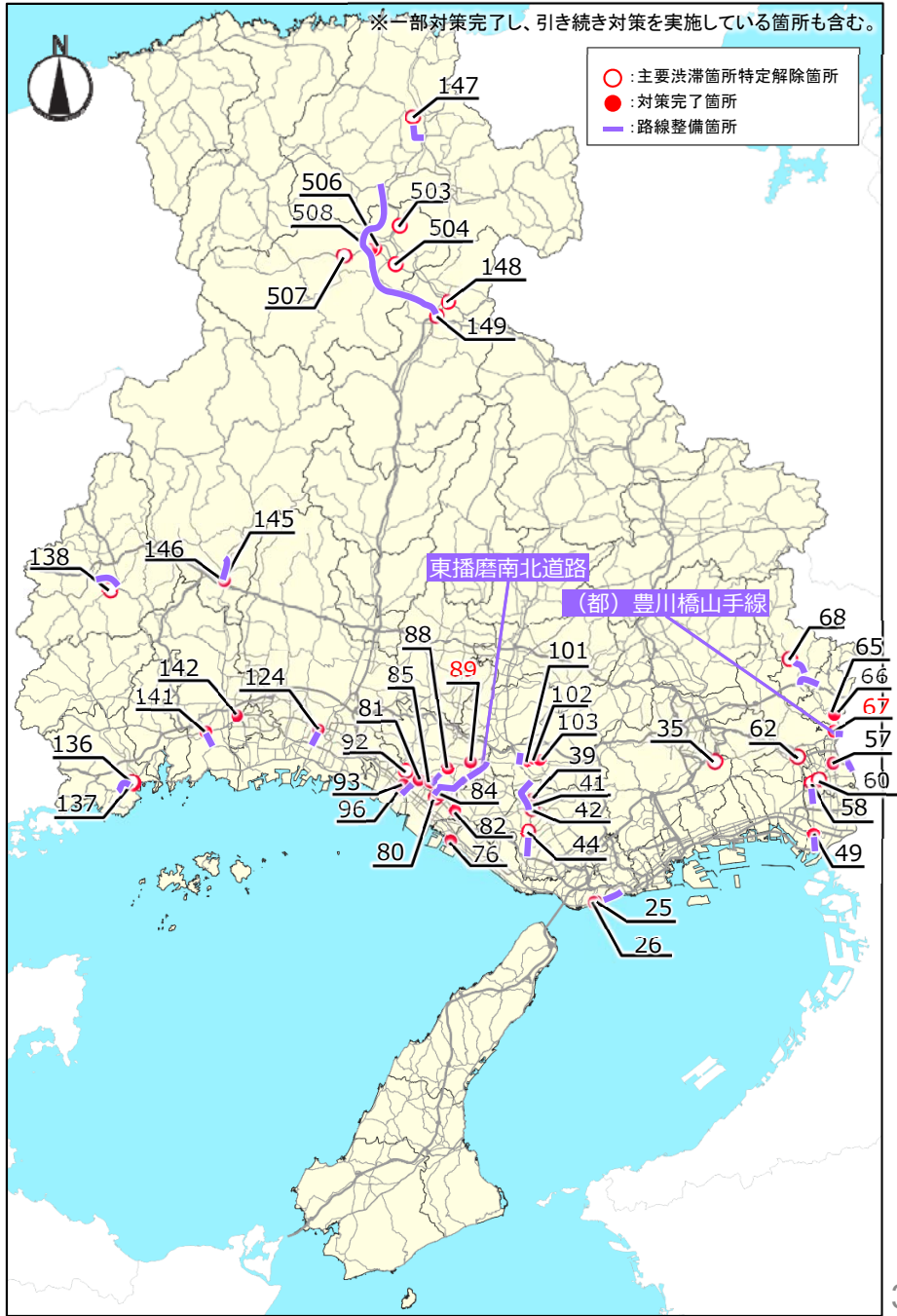
➤ 路線整備による対策完了箇所は46箇所存在し、うち令和4年度に対策完了となった箇所は2箇所である。

◀ 路線整備による対策完了箇所リスト ▶

令和4年度
対策完了箇所

特定解除
箇所

事業名	ID	交差点名	特定解除年	事業名	ID	交差点名	特定解除年
一般国道2号 神戸2号交差点改良	25	塩屋		(都)船場川線(博労) 街路事業	124	福沢町	
有馬山口線道路事業	35	太閤橋	R4	一般国道250号 坂越道路	136	坂越橋東詰	R3
一般国道175号 神出バイパス	39	老ノ口		137	坂越橋西詰	R4	
	41	田井		138	徳久駅前	H30	
一般国道175号 平野拡幅	42	田井南	R2	揖龍南北道路	141	正条	
	44	西戸田	R1	(主)網干たつの線 [松原跨線橋]	142	福田	
(都)尼崎宝塚線街路事業 (元浜、武庫・ 山田、小浜)	49	武庫川		(一)田井中広瀬線道路 整備事業(揖保川並行部)	145	中広瀬	
	58	昆陽里	R4	146	中広瀬北		
	62	小浜	R3	一般国道426号 豊岡バイパス	147	上陰	R3
(都)猪名川左岸線 (桑津)街路事業	57	北村		一般国道483号 北近畿豊岡自動車道 (和田山八鹿道路・ 八鹿日高道路)	148	一本柳	H30
(都)伊丹飛行場線 (昆陽西)街路事業	60	小井ノ内	R3		149	和田山インター前	H30
(一)川西インター線 道路整備事業	65	多田桜木1			503	上小田北	R4
	66	多田銀橋西詰			504	上野南	H30
(都)豊川橋山手線(川西市)	67	火打1			506	つるぎが丘	R2
(一)川西篠山線 道路整備事業	68	万善	R2		507	八鹿氷ノ山 インター前	
町道浜幹線	76	南二見 人工島入口		508	剣大橋	R2	
東播磨南北道路	80	野口	R3				
	81	加古川橋西詰					
	82	辻ヶ内					
	84	山ノ越	R2				
88	池尻橋東詰						
(都)加古川別府港線 (中津)街路事業	85	河原					
東播磨南北道路	89	上荘橋東詰					
(都)沖浜平津線 (小松原)街路事業	92	島	R4				
	93	古新西					
	96	小松原					
(主)三木穴栗線 高木末広バイパス	101	本町					
	102	本町1					
	103	神電恵比須駅前					



4. 個別箇所対策による対策実施状況

▶ 個別箇所対策による対策完了箇所は36箇所存在し、うち令和4年度に対策完了となった箇所は2箇所である。

◀個別箇所対策による対策完了箇所リスト▶

令和4年度
対策完了箇所

特定解除
箇所

事業名	ID	交差点名	特定解除年
阪神高速31号神戸山手線への交通の転換	19	滝山町	
交差点对策（導流線、路面標示修繕）	20	平野	
TDM施策	33	皆森	
	36	水呑	
交差点对策（多聞町大門）	28	多聞町大門	R3
交差点对策（五社北）	34	五社北	
市道幹11号線 交差点改良事業	52	今津出在家町	
国道2号札幌筋交差点改良	55	札幌筋	
学校前踏切の迂回誘導	61	宝塚歌劇場前	
加古川バypassリニューアル	75	明石西インター	
一般国道2号 明石駅前交差点改良	77	明石駅前	
(一)八幡別府線 交差点改良事業	79	加古川新在家	
区画線の引きなおし	83	加古川六反田	
(主) 宗佐土山線交差点改良事業	90	宗佐	
(一)志染土山線 道路整備事業	98	岡	
(一)明石高砂線 交差点改良事業	99	人工島北	
一般国道372号 交差点改良事業	107	繁昌	R1
(主)多可北条線 交差点改良事業	108	玉野	R3
別所ランプ改良	113	姫路東ランプ	
(主)姫路神河線 交差点改良事業	123	横関	
(都)太市線外1路線 街路事業	129	勝原橋	R3
交差点改良	131	平松	
(主)三木穴粟線 交差点改良事業	134	南田原	R3
一般国道2号 門前西交差点改良	140	門前西	
信号現示の変更	150	波賀野	H29
(一)広田洲本線 交差点改良事業	151	中島	R4
交差点流出部のバス停拡幅	152	新潮橋北詰	
(主)福良江井岩屋線 湊交差点改良事業	153	湊	
(主)福良江井岩屋線 志知交差点改良事業	154	志知	R3
(主)川西篠山線 交差点改良事業	517	多田大橋西詰	R3
案内誘導の変更	524	大鹿	R3
交差点改良	546	名称なし（西宮市久保町）	
生田川交差点改良事業	560	生田川	
交差点改良（小東山6丁目）	573	学園都市駅南	
	575	小東山6	
北行き右折レーンの設置	579	長坂東	



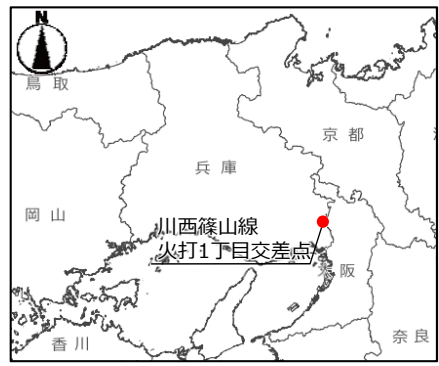
5. 兵庫県内の渋滞対策事例

■ (都)豊川橋山手線 (川西市 火打1交差点)

令和4年度対策完了

- 火打1交差点では川西市の市街地に向かう交通量が多く、通勤通学時に渋滞が発生。
- 大阪方面への通過交通を国道173号に分散し、渋滞を緩和・解消することを目的に、豊川橋山手線(市道)の拡幅を実施。

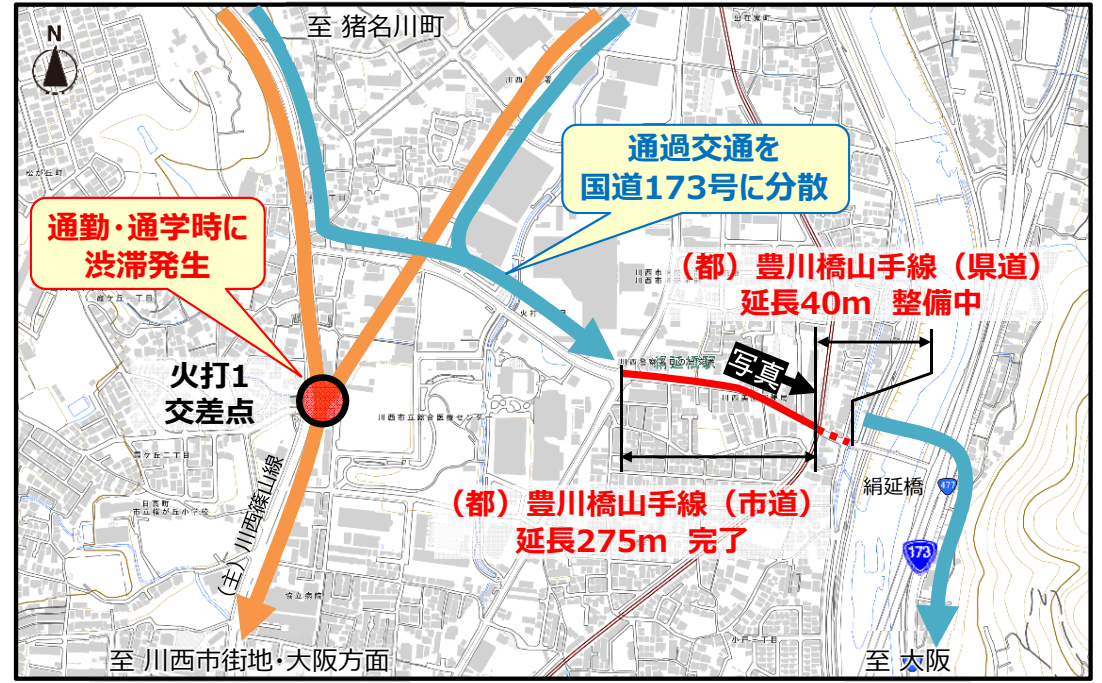
◀位置図▶



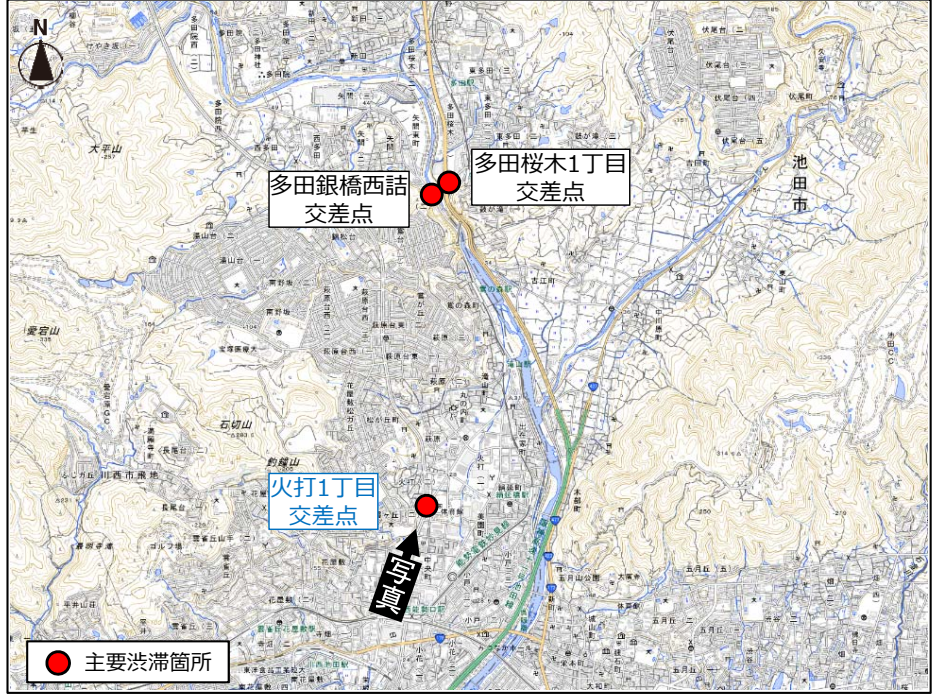
◀対策前の渋滞状況▶



◀対策内容▶



◀広域図▶



残事業である県事業区間について引き続き事業継続

5. 兵庫県内の渋滞対策事例

■ (主)姫路神河線 交差点改良事業(姫路市 横関交差点)

令和4年度対策完了

- 横関交差点の北行きでは、横断歩行者による左折ブロックで後続直進車の進行が阻害され、渋滞が発生。
- (主)姫路神河線北行に左折専用車線を新たに設置し、後続直進車に対する阻害を抑制する渋滞対策を令和4年度に実施。

◀位置図▶



◀対策前の渋滞状況▶



◀対策内容▶



◀広域図▶



効果検証を令和5年度に実施予定

5. 兵庫県内の渋滞対策事例

東播磨南北道路部分開通(加古川市 上荘橋東詰交差点)

令和4年度対策完了

- 上荘橋東詰交差点は、加古川を渡河する橋梁部に隣接し、交通集中が生じやすい箇所となっているものの、青時間が短く、いずれの方向でも渋滞が発生。
- 東播磨南北道路の部分開通により、上荘橋東詰交差点の流入交通を広域的に迂回させたことで全方向で渋滞が緩和。

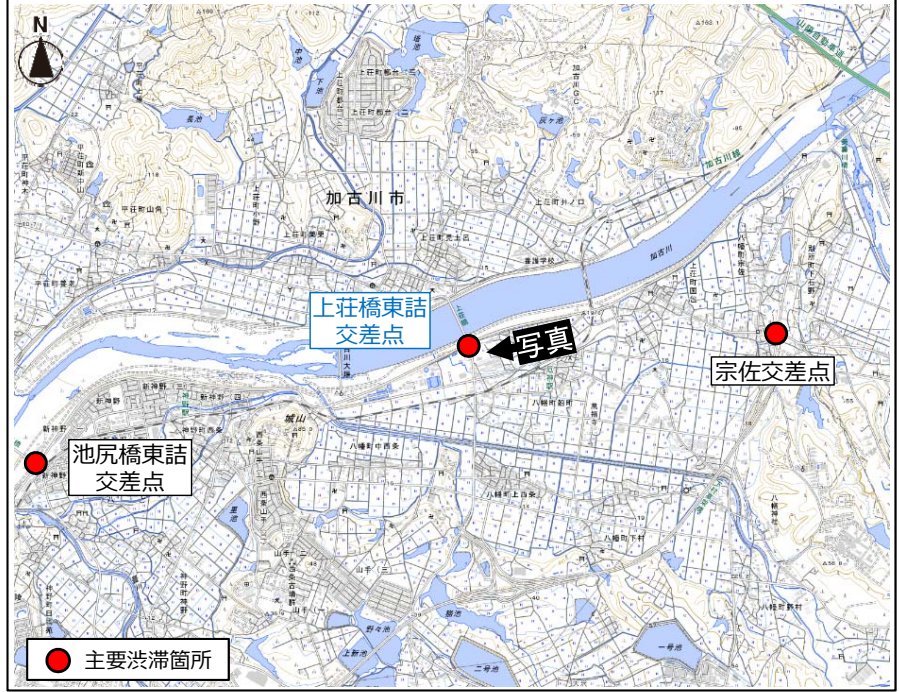
《位置図》



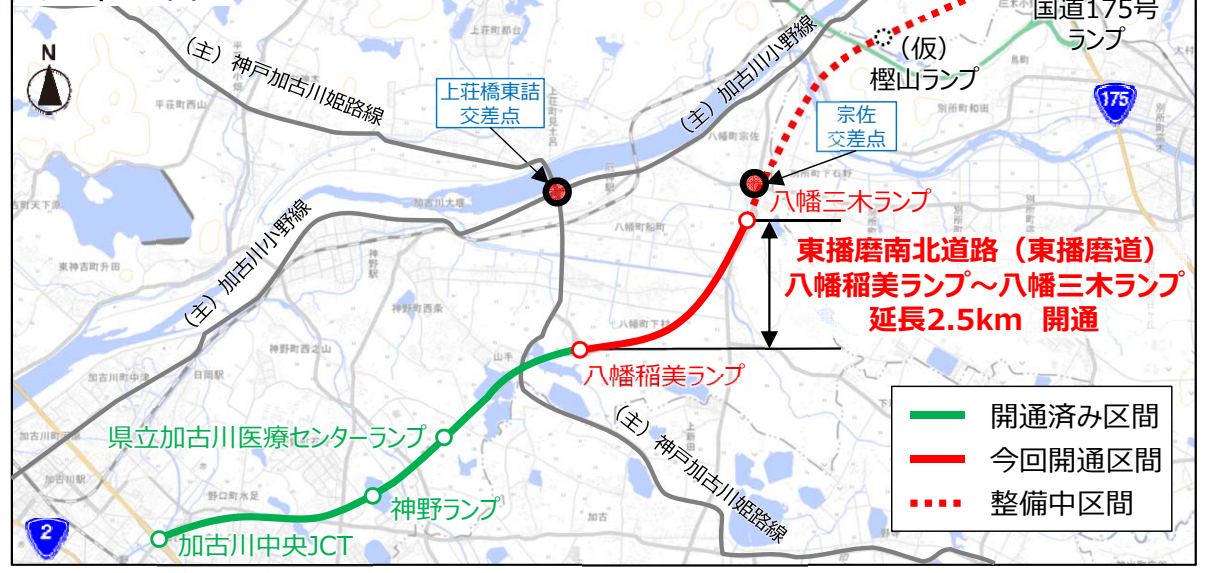
《対策前の渋滞状況》



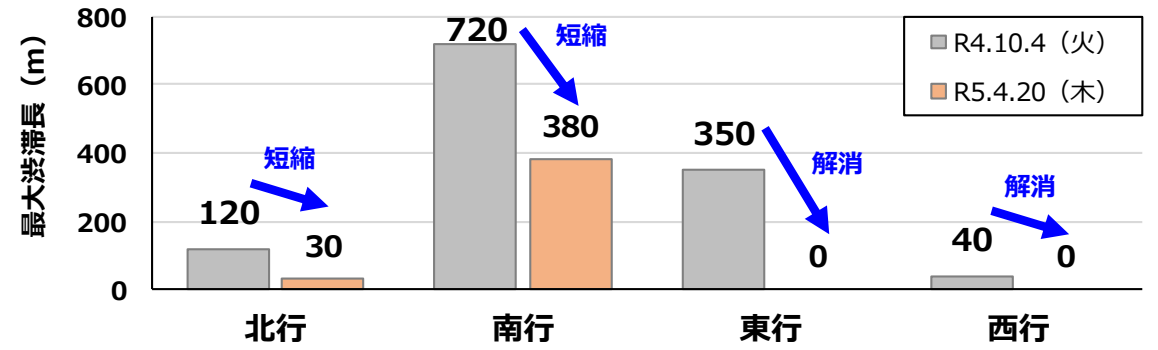
《広域図》



《対策内容》



＜最大渋滞長の変化＞



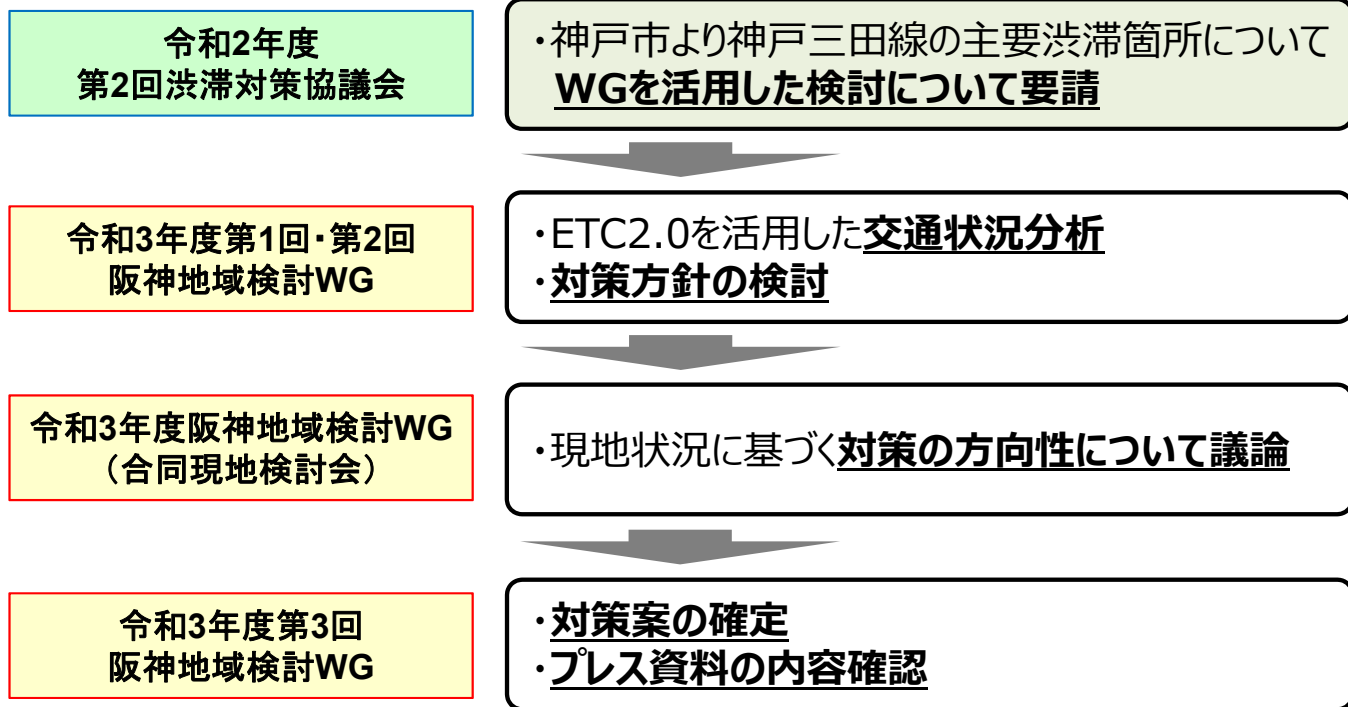
東播磨南北道路部分開通で渋滞状況の改善を確認
特定解除にむけたモニタリングを継続

6. 地域検討WGによる検討に基づく渋滞対策

■ (主)神戸三田線

- (主)神戸三田線では、令和3年度に阪神地域検討WGで検討を進め、神戸市のホームページで渋滞対策方針を公表。
- 道路管理者、交通管理者で連携し、対策方針に基づいて渋滞対策を進め、効果検証を順次実施している。

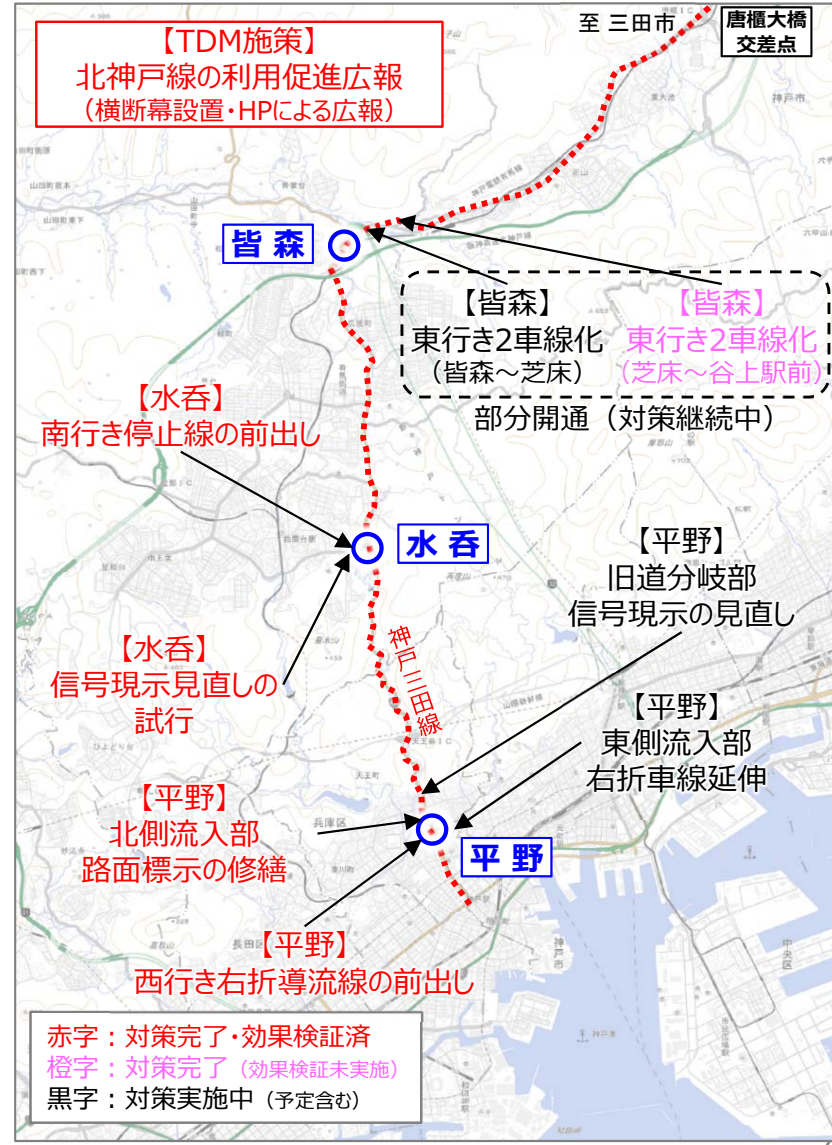
◀これまでの経緯▶



R3.11.18 対策方針のプレス発表 (神戸市HP)

**道路管理者・交通管理者で連携し
渋滞対策を推進中**

◀対策実施状況▶



6. 地域検討WGによる検討に基づく渋滞対策

■ (主) 神戸三田線

《プレス資料 (抜粋)》

更新日：2021年11月18日
県道神戸三田線の渋滞対策実施方針をお知らせします ～兵庫地区渋滞対策協議会WGでの検討結果を公表～

記者資料提供 (令和3年11月18日)

北区と中央区を結ぶ主要な南北軸である県道神戸三田線は、従来から渋滞対策が課題となっており、新たな道路ネットワーク整備や道路改良工事など様々な対策を行ってきました。しかし、平野交差点、水呑交差点、皆森交差点などでは時間帯により、渋滞がまだに見られる状況です。そこで、令和3年度から兵庫地区渋滞対策協議会阪神地域検討ワーキンググループにおいて、神戸三田線を重点検討路線に選定し、交通実態調査結果などから最新の交通状況を把握するとともに、合同で現地調査を行うことなどにより、渋滞要因を分析し、対策を検討してまいりました。この度、それらの結果をとりまとめ、神戸三田線の緊急的・短期的な渋滞対策の実施方針を公表いたします。

1. ワーキンググループの構成メンバー

国土交通省近畿地方整備局兵庫国道事務所、兵庫県、兵庫県警察本部、阪神高速(株)、神戸市建設局 等

2. ワーキンググループ開催経緯

第1回 (5月13日)	これまでの検討結果・今後のスケジュール確認
第2回 (7月7日)	追加調査・分析結果の共有、対策方針検討
合同現地検討会 (10月7日)	現地状況確認、課題・対策案・対策による副作用の確認
第3回 (11月9日)	対策方針(案)のとりまとめ

3. 渋滞対策の実施方針の概要

- 令和3年度：TDM施策等のソフト対策と、芝床～谷上間の東行2車線化、路面標示等の改良を行いつつ、信号現示の見直しの第1段階として試行実施等を行う。
- 令和4年度～：右折レーン延伸、皆森～芝床間の東行2車線化、信号現示見直し等の実施に向け関係機関調整を進める。
- 令和5年度以降：今後実施する緊急対策・短期対策の効果を確認し、必要な対策については引き続き検討を進め、渋滞緩和を図っていく。

【参考資料】神戸三田線の渋滞対策検討(皆森交差点・水呑交差点・平野交差点) (PDF: 3,349KB)

お問い合わせ先

市政、くらし、各種申請手続でわからないことは[神戸市総合コールセンター](#)にお電話ください
 電話 078-333-3330 Fax 078-333-3314

このページの作成者

建設局道路計画課
 〒651-0084 神戸市中央区磯辺通3-1-7 コンコルディア神戸4階
 このページの内容についてメールで問い合わせする

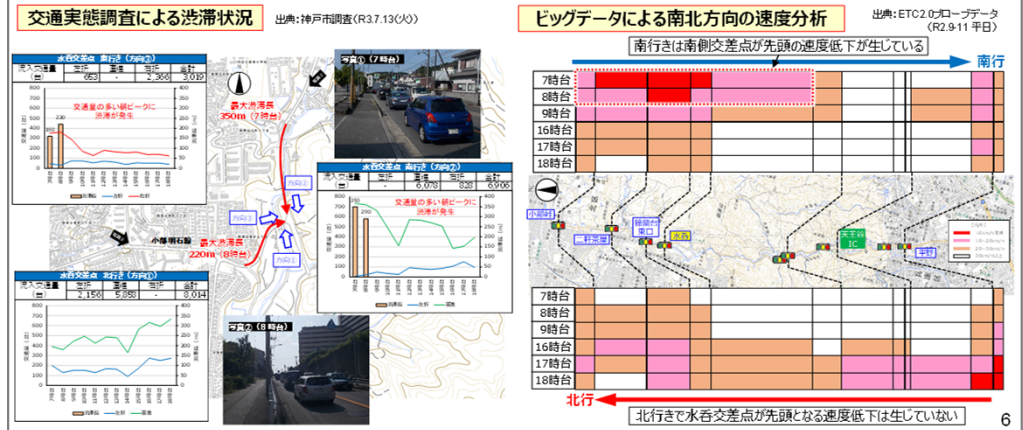
5. 水呑交差点の交通状況

(1) 交通実態調査による渋滞状況分析

- 南北方向の交通量が多く、南行きでは交通量が増加する朝ピーク時間帯に約350mの渋滞が発生。
- 交通量が増加する朝ピーク時間帯に、従道路側東行きで最大220mの渋滞が発生。

(2) ビッグデータによる速度分析 (南北方向)

- 朝ピーク時間帯の7・8時台に南行きでさらに南側の信号交差点が先頭となる20km/h以下の速度低下が発生しているが、特に水呑交差点を先頭とする10km/h以下の速度低下が顕著。
- 北行きでは、朝ピーク時・夕ピーク時共に水呑交差点が先頭となる20km/h以下の速度低下は生じていない。



7. 渋滞対策の実施方針

- 会議でデータ分析結果を踏まえた「**現状の課題等**」を関係機関で認識共有した上で、**合同現地検討会**で道路構造等現地状況を踏まえた課題、対策実現性等について議論した上で**対策案**を取りまとめました。
- 今年度 (令和3年度) は**TDM施策等のソフト対策と、路面標示等の改良**を行いつつ、**信号現示の見直しの第1段階として試行実施**を緊急政策的な対策として予定しています。
- **来年度 (令和4年度) の短期的な対策も確実な実施に向け、今年度関係機関調整を進める予定**です。
- 令和5年度以降の中・長期対策については、今後実施する緊急対策・短期対策の効果を確認し、必要な対策については引き続き検討を進め、渋滞緩和を図っていきます。

交差点	緊急的な対策 (令和3年度)	短期的な対策 (令和4年度～)
皆森交差点	<ul style="list-style-type: none"> ・TDM施策(※)の広報 ・神戸三田線(芝床～谷上間)東行き2車線化事業の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ・神戸三田線(皆森～芝床間)東行き2車線化事業の推進
水呑交差点	<ul style="list-style-type: none"> ・TDM施策(※)の広報 	<ul style="list-style-type: none"> ・停止線前出しによる交差点コンパクト化 ・信号現示見直し(試行実施)
平野交差点	<ul style="list-style-type: none"> ・TDM施策(※)の広報 ・右折導流線の前出し ・路面標示等修繕 ・北側交差点での信号現示の見直し(試行実施) 	<ul style="list-style-type: none"> ・右折レーンの延伸 ・北側交差点での信号現示の見直し(本実施)

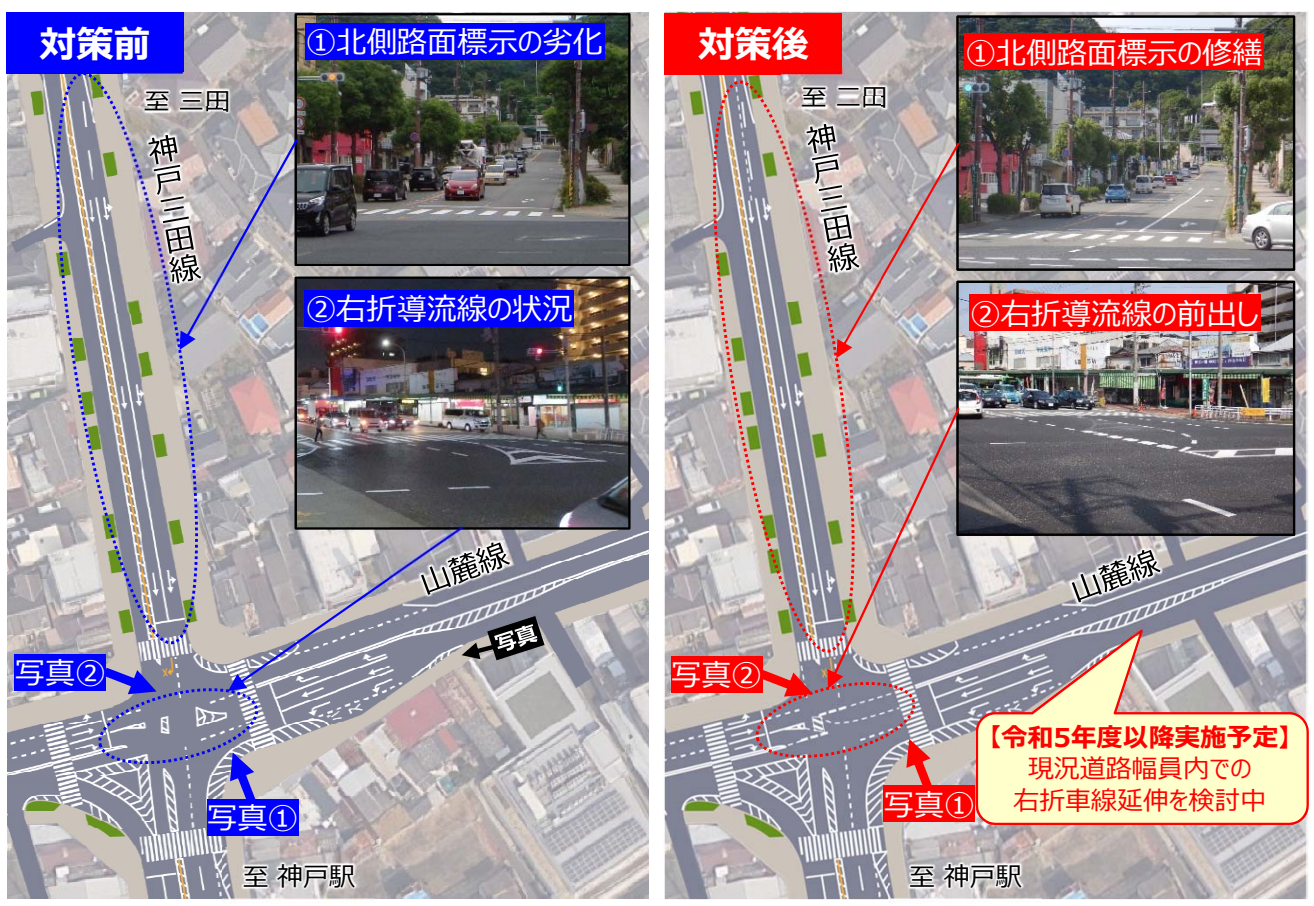
※TDM施策：自動車利用者の交通行動変容を促す事により交通需要を低下させ、渋滞緩和を図る手法のこと
 ※字罫や地元調整の状況に応じて、対策内容・実施スケジュールに変更が生じる場合があります。

6. 地域検討WGによる検討に基づく渋滞対策

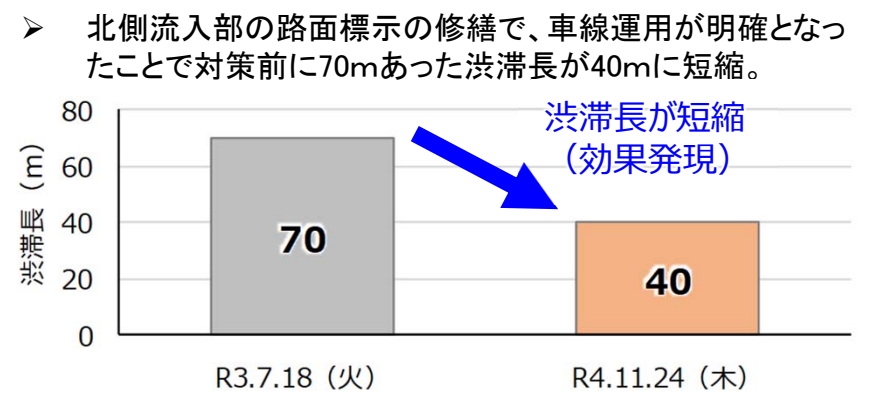
■(主)神戸三田線

【平野交差点】北側流入部における路面標示の修繕・西行き右折導流線の前出し 令和3年度対策完了

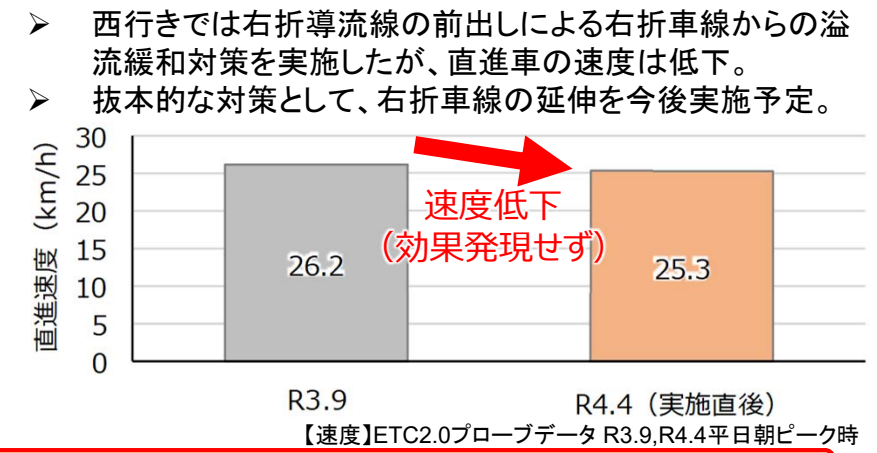
- 北側流入部の路面標示の劣化により、第1車線が左直レーンであることが認識しづらく、第2車線に直進車が集中し渋滞が発生していたため、車線利用の分散を目的として、路面標示の修繕により車線運用を明確化する対策を緊急的に実施。
- タピーク時には東側流入部の右折車が右折車線を溢流し後続車を阻害しており、緊急的対策として青時間時に右折車を前進させる目的で、右折導流線の前出しを実施。令和4年度より、現況道路幅員内で右折車線を延伸する対策を検討中。



北側流入部の速度変化 (平日朝ピーク時)



西行き直進車の速度変化 (交差点直近100m区間 平日夕ピーク時)



西行きについては実施対策で大きな改善は見られなかったことから、引き続き西行き右折車線の延伸を実施予定

6. 地域検討WGによる検討に基づく渋滞対策

■ (主)神戸三田線

【水呑交差点】信号現示の見直し試行・南行き停止線の前出し

令和4年度試行・対策完了

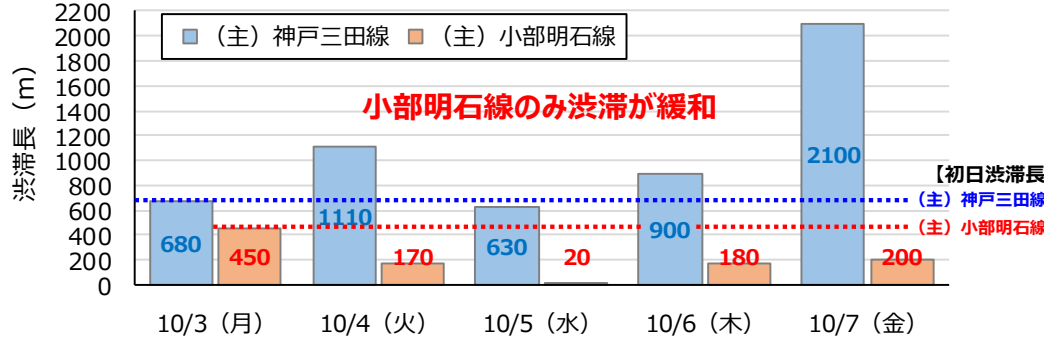
- 朝ピーク時間帯に、(主)神戸三田線南行き及び(主)小部明石線東行きで大きな渋滞が発生していたことから、160秒の信号サイクル長のうち、(主)神戸三田線の青時間を短縮することで信号サイクル長を150秒に短縮する実験を実施。
- 信号サイクル長の短縮で、(主)小部明石線で渋滞長が短縮したが、(主)神戸三田線では大きな効果は見られなかった。
- 令和5年3月に(主)神戸三田線南行きの停止線前出しによる交差点コンパクト化を実施しており、今後効果検証を行う予定。

「信号現示の見直し試行の状況」

10月	サイクル長	青時間 (秒)		備考	
		神戸三田線	小部明石線		
1	3日 (月)	160秒	110	44	渋滞時の基準サイクルで固定
2	4日 (火)	150秒	100 (-10)	44	神戸三田線：10秒短縮
3	5日 (水)	150秒	95 (-15)	49 (+5)	神戸三田線：15秒短縮
4	6日 (木)	150秒	100 (-10)	44	4日 (火) の運用を再実施
5	7日 (金)	150秒	95 (-15)	49 (+5)	5日 (水) の運用を再実施

「最大渋滞長の変化」

- 従道路の(主)小部明石線の渋滞長が大きく緩和したが、(主)神戸三田線では大きな効果は見られなかった。

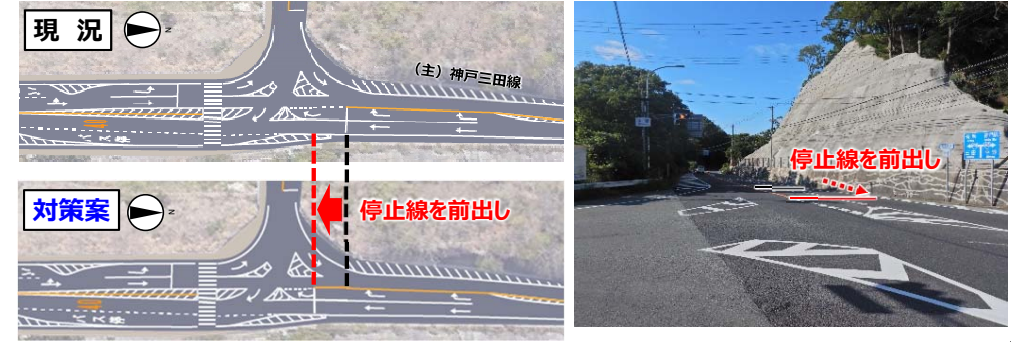


「現地渋滞状況の変化 (従道路 小部明石線)」



「南行き停止線の前出し」

- (主)神戸三田線の南行き停止線を前出し、交差点をコンパクト化



南行き停止線前出しの効果を検証するとともに、神戸三田線側での円滑化対策について今後引き続き検討

6. 地域検討WGによる検討に基づく渋滞対策

■ (主) 神戸三田線

【TDM施策】時差出勤・阪神高速7号北神戸線の利用促進広報(横断幕設置・HP)

令和4年3月末～実施中
(対策完了)

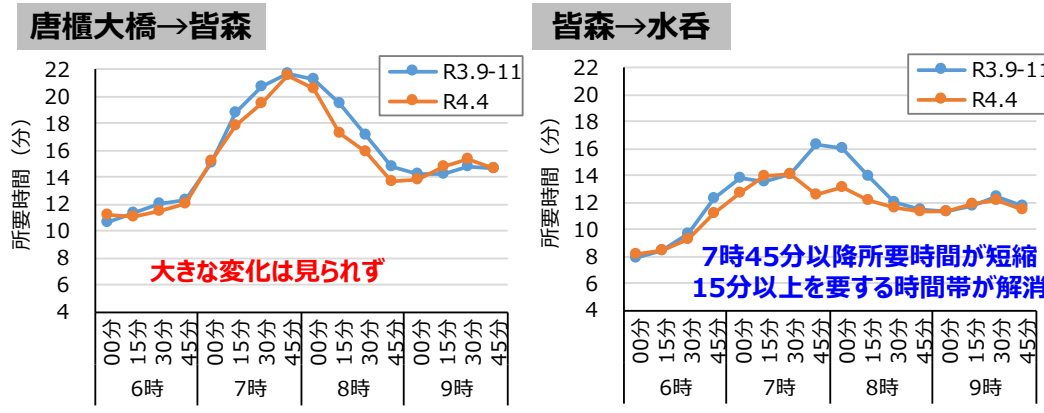
- 令和4年3月末より広報による時差出勤を促すことで交通量の時間分散や、並行する阪神高速7号北神戸線などへの経路転換を促すため、(主)神戸三田線沿線の歩道橋3橋に横断幕を設置。
- その他、阪神高速7号北神戸線等の高速道路を利用した場合と、(主)神戸三田線等の一般道路を利用した場合の時間帯別所要時間をホームページで公表。

≪TDMの広報実施状況≫

広報手段	広報内容
横断幕	<ul style="list-style-type: none"> HPへ誘導するため、神戸三田線沿線の歩道橋3橋に横断幕を設置
神戸市HP	<ul style="list-style-type: none"> ETC2.0プローブデータを用いて集計した、朝夕ピーク時間帯の所要時間情報を情報提供 渋滞時間帯や路線を避けることで得られる時間短縮メリットを具体的に提示し、行動変化を促進

区間別の朝ピーク時の所要時間の状況【データ】ETC2.0プローブデータ R3.9-11,R4.4

- 唐櫃大橋→皆森間では所要時間の変化は見られなかったが、皆森→水呑間の7時45分以降の所要時間が短縮した



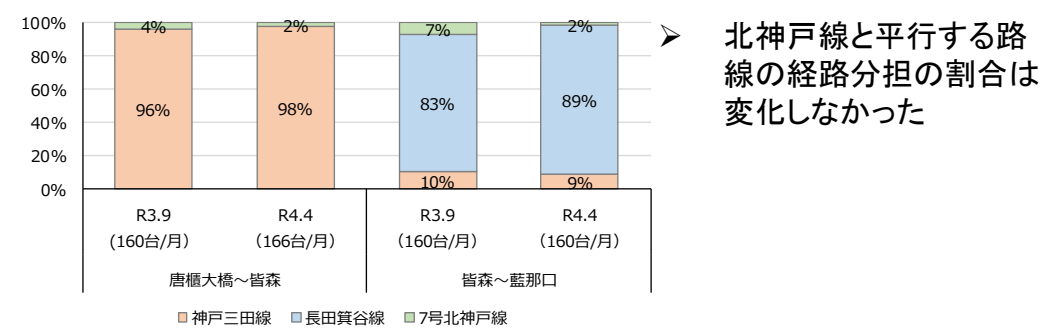
北鈴入口交差点での横断幕設置状況



HPに掲載している所要時間の例



北神戸線への経路転換の状況【データ】ETC2.0プローブデータ R3.9,R4.4



一部で所要時間短縮は見られたものの、大きな改善とはなっていないことから、引き続き渋滞対策を推進

6. 地域検討WGによる検討に基づく渋滞対策

■ 一般国道2号 神戸西バイパス

令和4年度対策完了

【小東山6→多聞跨道橋】西向き(下り)での車線運用の見直し

- 商業施設が集積している小東山6交差点周辺の神戸西バイパスでは、休日を中心に大きな渋滞が発生し、道路利用者会議からも要望が寄せられていることから、阪神地域検討WGで継続的に渋滞対策を実施。
- 神戸西バイパス西向き(下り)では、多聞跨道橋で幅広の路肩に車列が形成され1車線区間で2車線のような運用となっていたことから、現況道路用地内で付加車線を設置することで走行位置・進路を明確化する対策を令和4年度に実施。

《位置図》



《対策前の渋滞状況》



《説明図》



《広域図》



6. 地域検討WGによる検討に基づく渋滞対策

■一般国道2号 神戸西バイパス

【新長坂橋交差点】西行き(下り)車線運用の見直し

令和5年度対策予定

- 新長坂橋交差点の西行きでは、第1車線の左折・直進車線に約8割の車両が集中し、大きな渋滞が発生。
- 車線運用の見直しを行い、第1車線を左折専用車線とし、車線別交通量を平準化する対策を令和5年度に実施予定。

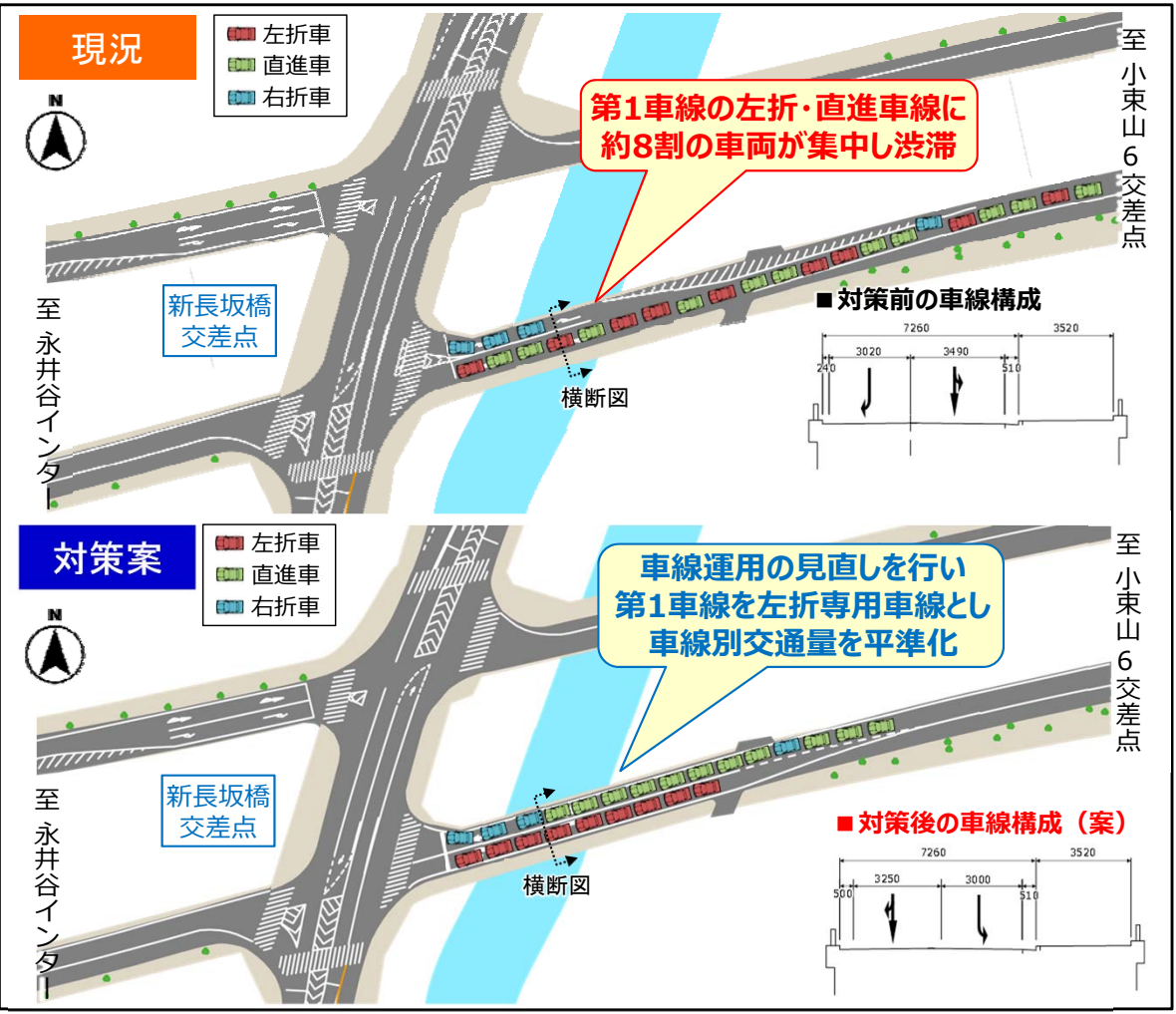
◀位置図▶



◀対策前の渋滞状況▶



◀説明図▶



◀広域図▶

